

# グリーフ&ビリーブメント カンファレンス

<第3回>

## 遺族支援の実践 ～継続的なシステム構築に向けて～

死別による悲嘆の研究から臨床実践までを含めた学術的交流の場として、グリーフ&ビリーブメント・カンファレンスを開催いたします。

日時

2012年 1月 7日 (土)

10時30分～15時30分 (受付10時～閉会16時予定)

場所

龍谷大学 アバンティ響都ホール

※JR・地下鉄・近鉄京都駅から 南へ徒歩2分

〒601-8003 京都市南区東九条西山王町31 アバンティ9階

[http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus\\_traffic/traffic/t\\_hall.html](http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_hall.html)

参加費

2,000円 (大学生無料)

申し込み不要

対象者

遺族支援に携わる専門職・医療関係者 および関心のある学生

### プログラム

- 10:00～ 受付
- 10:30-10:35 あいさつ
- 10:35-12:00 講演 「3. 11 震災における遺族心理の特徴とその支援」  
座長 村上 典子 (神戸赤十字病院心療内科部長)  
演者 高橋 聡美 (仙台グリーフケア研究会、仙台青葉学院短期大学看護学科)
- 13:00-15:30 シンポジウム テーマ：遺族支援の実践  
座長 坂口 幸弘 (関西学院大学人間福祉学部准教授)  
◆シンポジスト  
○大西 秀樹 (埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科教授)  
「遺族外来の取り組み」  
○内田 望 (国保栲原病院病院長)  
「高知県栲原町の取り組み」  
○吉田 実盛 (天台宗鶴林寺真光院住職)  
「宗教者の取り組み」  
○古内 耕太郎  
(燦ホールディングス株式会社・  
株式会社公益社 代表取締役社長)  
「葬儀社の取り組み」
- 16:00 終了



主催：日本ホスピス緩和ケア研究振興財団  
グリーフ&ビリーブメント研究会

問い合わせ先：龍谷大学短期大学部 黒川 雅代子 [kurokawa@human.ryukoku.ac.jp](mailto:kurokawa@human.ryukoku.ac.jp)